

## 第7期 中頓別町総合計画

□計画期間：平成24年4月1日～平成34年3月31日

※抜粋

### 第4章 子育て支援、教育の充実

#### 1 健やかでこころ豊かな子どもを育てる環境づくり

＜政策目標＞

健やかでこころ豊かな子どもを育てる環境をつくります

＜現状と課題＞

子育て支援では、妊婦および乳幼児においてはそれぞれ必要な時期に検診等を受けることが出来ています。また相談や各種事業を通して、きめ細かな支援を行ってきており、子どもの健やかな成長につながっています。まちの将来を担うこども達の健康と発達を保障するため、各種事業を継続、生活習慣形成の時期に支援することで生涯を通した健康づくりにつなげていかなければなりません。

幼児教育では、就学前の教育、保育を一体として捉え、一貫して提供する「認定こども園」を本町における子育て支援の核施設として位置づけています。幼児教育から小学校教育の円滑な接続に向けてその役割はさらに重要となっていており、今後も教育委員会を中心として、小学校はじめ関係機関との連携した事業の取り組みが求められています。また、保育（養護）の観点から今まで同様、保健福祉事業との連携強化を図っていく必要があります。

こども館では、保護者一人ひとりの気持ちを受け止め、適切なアドバイスをしたり、保護者が最も良い選択ができるよう、いくつかの解決方法を提示するなど、サポートすることが大切です。保護者とより良い協力関係を築きながら、子どもの育ちや子育てを支えていけるよう、さらに職員の資質向上を図らなければなりません。保護者一人ひとりの意向を受け止めていく中でも、「子どもの一人ひとりの特性と、子育て家庭の背景をしっかりと捉えた上で、子どもの発達段階にあった幼児教育と保育」を最優先に考え、安心して快適に過ごせるような環境づくりを今後も進める必要があります。

このほか、子どもや子育て支援の取り組みとしてブックスタート、いきいきふるさと推進事業による絵本のプレゼント、そらや自然学校の活動で子どもの自然体験活動に取り組んできています。異世代のつながりも創りながら、そらや自然学校事業との連携を図りながら自然を大切にする心、豊かな感性を育てていくための活動の充実をさらに図っていく必要があります。

学校教育では、国をあげて学力の向上、体力の向上に対する取り組みが強化されてきていますが、それらも含め本町ならではの「子どもの将来を生き抜く力」を育む取り組みが益々重要となつてきています。今後においては、「学校、家庭、地域の連携による教育支援活動」としての活動を明確にし、学びを支える地域住民の関わりを充実させるなど、地域全体の教育力向上をめざしていく必要があります。

また、中頓別中学校は築後54年が経過し、途中大規模改修は行っているものの、老朽化は著しく、安心安全な教育環境対策が大きな課題となっています。幼、小、中の教育の一元化とあわせ令和3年度からその方向性を見出すために事業に取り組みます。

## <基本方針>

小さな町の良さを活かし地域ぐるみで子どもを大切にすることを共有し、子育て支援と幼児教育、学校教育の充実を図り、健やかでこころ豊かな子どもを育てる環境をつくっていきます。

### (1) 子育て支援と幼児教育の充実

小さな町の良さを活かして地域全体で子育てに取り組む町をめざし、こども園を核に、保護者により良い関係のもと幼児の保育と教育の充実を図ります。

子どもたちがお年寄りから昔の知恵や経験を学んだり、豊かな自然にふれあうなど体験活動ができるようにしていきます。

こども園と保健福祉課が連携し、遊びの提供や各種講演や相談事業の推進、健康診断や各種予防接種を行い、児童の健全育成を図ります。

### <取組事業>

- ・いきいきふるさと推進事業
- ・乳幼児医療給付事業
- ・子ども手当支給事業
- ・ひとり親家庭等医療給付事業
- ・母子健診事業
- ・認定こども園事業
- ・地域子育て支援事業（※そうや自然学校との連携事業）
- ・放課後児童健全育成事業
- ・学校・家庭・地域の連携による教育支援活動事業
- ・「未来を担うこどもの健全育成と教育基金」活用事業

### (2) 学校教育の充実

地域全体で学校の取り組みを支援し、子どもたちの豊かな心を育むとともに、体力、学力の向上に取り組めます。

恵まれた自然と地域の伝統などを教材に、そうや自然学校との連携を図るとともに地域の方々のご支援をいただきながら環境学習や郷土学習、多様な体験活動学習などができるよう支援します。

### <取組事業>

- ・小学校教育振興事業
- ・中学校教育振興事業
- ・学校給食事業
- ・へき地教員住宅建設事業

## 2 生きがいとまちづくりを支える社会教育の推進

### <施策目標>

生きがいとまちづくりを支える社会教育を推進します。

## <現状と課題>

第6期総合計画に合わせて「まちづくり生涯学習推進計画」を策定し、あらゆる生涯学習の実践をとおしてまちづくりを推進していくことを位置づけています。

社会教育では、個人の要望に応じた学習支援だけのものにとどまらず、社会の要請に基づく学習支援の形成をめざし、地域住民として対処することが必要な課題についての学習、または地域の課題を解決する活動等に地域住民の参加を促しながら効果的に推進することが望まれています。このため、学校、家庭、地域が連携しながらさまざまな学習、体験活動の機会を充実させるなどの「学び」を支援する体制をつくり、その「学びの支援」から生まれる生きがいの気持ちをさらに充実させるよう努める必要があります。

社会教育では、各年代にあったスポーツ振興を考えたとき、その目的や必要性、支援の内容は一律ではないため、その取り組み内容をあらためて明確にしていく必要があります。また、高齢者における健康づくり、体力維持を支援する取り組みは保健福祉事業等、関係機関との連携を図りながら行っていく必要があります。

社会体育施設においては、老朽化等により設備の更新の必要な施設も多くなってきており、その整備方針づくりが急務です。また、各施設の有効活用、利用促進を考えたとき、スキー場やパークゴルフ場での町民、町外料金の一本化や各種大会の広域的な開催の促進をめざす必要があります。

地域文化の振興と文化財の保護では、小学校の総合学習を含めて地域の歴史や生活文化などを見直し、そこから学びながら地域の魅力を磨いていく取り組みが生まれてきています。すぐれた芸術や文化を鑑賞する機会や、文化祭への参加を含めて幅広く文化的な活動に参加できる機会を確保していくことも重要です。地域の貴重な文化財である鍾乳洞の保存を図りながら、多くの人が学んだり体験できるよう取り組んでいかなければなりません。大崎上島町との交流は、東野町の町村合併後、青少年交流がなくなりましたが町民派遣と受け入れ事業は隔年で継続されています。今後も交流の火を消さないように、長く続けられる交流のあり方を考えながら、事業の継続を図っていく必要があります。

## <基本方針>

子どもからお年寄りまでの生きがいづくりと町民主体のまちづくりを支えていくため、社会教育、社会体育の充実を図るとともに、地域文化の振興と文化財の保護、地域間交流と国際交流を推進します。

### (1) 社会教育の充実

一生における幼年期－児童期－青年期－壮年期－老年期などの段階で、自ら積極的に取り組む意欲を啓発し、その学習機会の提供に努めます。

児童書や一般向け図書を購入し、蔵書の充実を図ります。

さまざまな体験を経て豊かな心と体を育む少年期、社会参加の機会を増えて自立を迎える青年期とどの時代においても重要な課題があります。成長過程において異なる体験によりこれからの社会生活に順応できるよう、交流活動の実施や学習機会を提供していきます。

## <取組事業>

- ・高齢者教室「寿大学」運営事業
- ・こども読書プラン事業

- ・子ども体験活動事業（※そうや自然学校との連携事業）

## （2）社会体育の充実

町民のスポーツ活性化に向けて、各種スポーツ教室、大会開催し、健全な心と体を培うとともに、スポーツ団体の育成を図ります。

### <取組事業>

- ・社会体育推進事業
- ・町民各種スポーツ大会等運営事業
- ・冬季スポーツ教室等運営事業

## （3）地域文化の振興と文化財の保護

児童生徒及び町民に優れた芸術鑑賞機会を提供するとともに、文化団体、サークルの育成と発表機会の拡充を図ります。

### <取組事業>

- ・町民文化推進事業
- ・巡回小劇場公演運営事業
- ・文化財保護利用活用事業

## （4）地域間交流と国際交流

生活文化の異なる大崎上島町との親善、交流を深め、相互の活性化を高めるため交流を継続します。また、青少年の派遣交流事業など。国際化社会に対応した交流事業について取り組むことで検討していきます。

### <取組事業>

- ・大崎上島町交流実行委員会助成事業
- ・青少年国際交流事業

## 6. 施策項目(事務事業)ごとの取り組み概要・成果や課題・今後の方向性

### (1) 健やかでこころ豊かな子どもを育てる環境づくり

#### ① 子育て支援と幼児教育の充実

施策項目	取り組み概要	令和2年度	令和3年度																								
		○成果●課題◇今後の方向性	○成果●課題◇今後の方向性																								
認定こども園事業	<p>急速な少子化の進行や家庭・地域を取り巻く環境の変化に伴い、小学校就学前の子どもに幼児教育・保育等総合的に提供する。</p> <p>【入所人員】</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td></td> <td>R2</td> <td>R3</td> </tr> <tr> <td>・0歳児</td> <td>3名</td> <td>4名</td> </tr> <tr> <td>・1・2歳児</td> <td>19名</td> <td>15名</td> </tr> <tr> <td>・3歳児</td> <td>11名</td> <td>16名</td> </tr> <tr> <td>・4歳児</td> <td>11名</td> <td>14名</td> </tr> <tr> <td>・5歳児</td> <td>12名</td> <td>10名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>56名</td> <td>60名</td> </tr> <tr> <td>うち短時間利用児</td> <td>7名</td> <td>5名</td> </tr> </table>		R2	R3	・0歳児	3名	4名	・1・2歳児	19名	15名	・3歳児	11名	16名	・4歳児	11名	14名	・5歳児	12名	10名	合計	56名	60名	うち短時間利用児	7名	5名	<p>○学校での主体性や判断力を育てる創意工夫のある教育に接続させる視点から、自然環境を生かした「森のこども園」を積極的に行い、遊びの中から体力とコミュニケーション能力の一層の向上を図り学校教育を意識した幼児教育の提供を充実させてきました。</p> <p>また、年長児を対象にALTとの「英語であそぼう」を発展させ、一年間の集大成として「英語劇」の発表を行うとともに、年長児以外のクラスにもALTが入って一緒に遊び生活することで日常的に英会話に親しむ取り組みを行いました。</p> <p>○◇職員一人ひとりが、子どもの発達や学びの連続性を理解し、きめ細かな指導や見通しをもった計画の充実を図りました。また、保護者が安心して子育てできるように、助産師や保健師との連携を図りながら、効果的な子育て支援体制充実に取り組み、今後は一層の連携深化が求められます。</p> <p>また、子ども達との交流、保護者や小学校への情報提供などを充実させ小学校との連携を一層深めることが必要です。</p> <p>◇今後も、職員の専門性を十分生かし、こども園が、保護者の良きパートナーとなり、積極的にサポートしながら、地域全体の「子育て力」の向上に努めていくことが大切です。</p>	<p>○学校での主体性や判断力を育てる創意工夫のある教育に接続させる視点から、自然環境を生かした「森のこども園」を積極的に行い、遊びの中から体力とコミュニケーション能力の一層の向上を図り学校教育を意識した幼児教育の提供を充実させてきました。新体力テストの結果、敏捷性や跳躍力が高い傾向が見られました。</p> <p>また、年長児を対象にALTとの「英語であそぼう」を発展させ、英語を活用した発表を行うとともに、年長児以外のクラスにもALTが入って一緒に遊び生活することで日常的に英会話に親しむ取り組みを行いました。</p> <p>○◇職員一人ひとりが、子どもの発達や学びの連続性を理解し、きめ細かな指導や見通しをもった計画の充実を図りました。また、保護者が安心して子育てできるように、助産師や保健師と月1回の定期的な情報共有を行い、効果的な子育て支援体制充実に取り組みました。今後は小学校との連携も図ります。</p> <p>また、「なかとんべつ学園」設立をめざして、小学校との連携・接続を一層深めることが必要です。</p> <p>◇今後も職員の専門性を十分生かし、こども園が保護者の良きパートナーとなり、積極的にサポートしながら、地域全体の「子育て力」の向上に努めていくことが大切です。</p>
	R2	R3																									
・0歳児	3名	4名																									
・1・2歳児	19名	15名																									
・3歳児	11名	16名																									
・4歳児	11名	14名																									
・5歳児	12名	10名																									
合計	56名	60名																									
うち短時間利用児	7名	5名																									

	取り組み概要	令和2年度 ○成果●課題◇今後の方向性	令和3年度 ○成果●課題◇今後の方向性																								
地域子育て支援事業	<p>すべての子育て家庭を対象に、子育ての不安に対応した相談や援助の実施。子育て家庭の交流の場の提供及び促進を図る。</p> <p>【取り組み内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あそびの広場</li> <li>・育児相談</li> <li>・文庫開放</li> <li>・子育て講演／講座</li> <li>・情報の提供</li> </ul>	<p>○職員の専門性を生かし、地域の子育て家庭や妊婦を対象に、交流の場や相談の機会を充実させ、安心して利用していただける環境づくりに取り組んできました。</p> <p>○生まれてから切れ目のない子育てサポートシステムの構築をめざして保健福祉課との連携を進めています。</p> <p>○発達障害など、成長に特別な配慮を要する子どもの「生きづらさ」をサポートするための「個別の指導計画」の取組、「放課後等デイサービス」を開始しました。</p> <p>◇今後も、職員の専門的な知識や技術を十分に生かした子育て支援事業を展開し、各関係機関との連携を図りながら、「親育ち子育て」サポートを行っていきます。</p>	<p>○職員の専門性を生かし、地域の子育て家庭や妊婦を対象に、交流の場や相談の機会を充実させ、安心して利用していただける環境づくりに取り組んできました。</p> <p>○生まれてから切れ目のない子育てサポートシステムの構築をめざして保健福祉課との連携を進めています。</p> <p>○発達障害など、成長に特別な配慮を要する子どもの「生きづらさ」をサポートするための「個別の指導計画」の取組について保護者と2回懇談を実施して子どもの成長・発達について共有しました。</p> <p>◇「放課後等デイサービス事業」が廃案になったので、新たに「こども発達支援センター」を立ち上げ、早期療育等のための準備を進めます。</p> <p>◇今後も、職員の専門的な知識や技術を十分に生かした子育て支援事業を展開し、各関係機関との連携を図りながら、「親育ち子育て」サポートを行っていきます。</p>																								
放課後児童健全育成事業	<p>保護者の就労形態により、昼間家庭にいない子どもを対象として、保護者の代わりに家庭的機能の補完をしながら「遊び」及び「生活」を通してその子どもの健全育成を図る。</p> <p>【入所人員】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・1年生</td> <td>7名</td> <td>14名</td> </tr> <tr> <td>・2年生</td> <td>6名</td> <td>6名</td> </tr> <tr> <td>・3年生</td> <td>12名</td> <td>7名</td> </tr> <tr> <td>・4年生</td> <td>13名</td> <td>14名</td> </tr> <tr> <td>・5年生</td> <td>4名</td> <td>14名</td> </tr> <tr> <td>・6年生</td> <td>2名</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>44名</td> <td>58名</td> </tr> </tbody> </table>		R2	R3	・1年生	7名	14名	・2年生	6名	6名	・3年生	12名	7名	・4年生	13名	14名	・5年生	4名	14名	・6年生	2名	3名	合計	44名	58名	<p>○平成28年度から、教育委員会と保健福祉課が連携を図り、一体的に実施する総合的な放課後対策「放課後子どもプラン」を推進している。</p> <p>登録児童が増加しているため、安全対策やプログラムの充実のため、効果的な人員配置をおこなった。</p> <p>●専門的な職員は配置しているものの法改正に伴い、受講しなければならない研修会がある。令和2年度は1名受講した。</p> <p>◇年齢層に応じたプログラムを展開し、対象児童の活動内容の充実を図る必要がある。</p>	<p>○平成28年度から、教育委員会と保健福祉課が連携を図り、一体的に実施する総合的な放課後対策「放課後子どもプラン」を推進している。</p> <p>登録児童が増加しているため、安全対策やプログラムの充実のため、効果的な人員配置をおこなった。</p> <p>●専門的な職員は配置しているものの法改正に伴い、受講しなければならない研修会がある。</p> <p>◇年齢層に応じたプログラムを展開し、対象児童の活動内容の充実を図る必要がある。</p>
	R2	R3																									
・1年生	7名	14名																									
・2年生	6名	6名																									
・3年生	12名	7名																									
・4年生	13名	14名																									
・5年生	4名	14名																									
・6年生	2名	3名																									
合計	44名	58名																									

施策項目	取り組み概要	令和2年度	令和3年度
		○成果●課題◇今後の方向性	○成果●課題◇今後の方向性
あいさつ子育て推進協議会運営補助事業	<p>子どもの健全育成を願い、学校・父母・地域住民が共同して活動をする。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て看板の設置</li> <li>・商工会街頭放送</li> <li>・祭典パレードでの参加協力</li> <li>・三行詩の取組み（町P連と連携）</li> <li>・啓発チラシ等の更新</li> <li>・教育講演会への支援協力</li> </ul>	<p>○関係機関との連携により子育て啓発活動の推進が図られるとともに、「三行詩」の作品において、家族に関する題材が増加傾向にあることから、心と創造力の育みにつながる活動になってきている。</p> <p>◇本事業は町P連と連携した事業であることから、令和2年度より中頓別町学校PTA連合会に一本化した補助金として、より有意義・効果的活用とならないか検討する。</p>	<p>○関係機関との連携により子育て啓発活動の推進が図られた。</p> <p>◇本事業は町P連と連携した事業であることから、令和2年度より中頓別町学校PTA連合会に一本化した補助金として、より有意義・効果的活用していきたい。</p>
生徒指導連絡協議会運営補助事業	<p>幼児・児童生徒の健全育成、安全指導を関係機関との連携調整を持って、総合的に行う。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総会定例会の開催</li> <li>・長期休業中の過ごし方の作成と配布</li> <li>・祭典巡視</li> <li>・教育講演会への支援協力</li> </ul> <p>【補助金】</p> <p>&lt;令和2年度&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金 150,000円</li> </ul> <p>&lt;令和3年度&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金 150,000円</li> </ul>	<p>○長期休業期間中における各種啓発活動の実施により関係機関と連携を図り、相互情報交換をしながら幼児・児童・生徒の健全育成が図られている。</p> <p>また、「子ども安全パトロール隊」との交流を行うようにしている。</p>	<p>○長期休業期間中における各種啓発活動の実施により関係機関と連携を図り、相互情報交換をしながら幼児・児童・生徒の健全育成が図られている。</p> <p>また、「子ども安全パトロール隊」との交流をしていきたい。</p>
子ども会育成会連絡協議会	<p>補助金が廃止されてから、活動を休止している。</p>		

施策項目	取り組み概要	令和2年度 ○成果●課題◇今後の方向性	令和3年度 ○成果●課題◇今後の方向性
各種少年 教育事業	<p>教育活動の一環として、小中学生に広く親子、地域住民とのふれあいの機会を提供し、地域全体で子どもの健全育成を図る。 【事業内容】</p> <p>&lt;令和2年度&gt; ○北緯45度ふれあい広場 新型コロナウイルス感染予防のため中止 ○カルタ教室・大会 新型コロナウイルス感染予防のため中止</p> <p>&lt;令和3年度&gt; ○北緯45度ふれあい広場 新型コロナウイルス感染予防のため中止 ○カルタ教室・大会 新型コロナウイルス感染予防のため中止</p>	<p>○各学校で工夫を凝らし、保護者や地域の方々との交流やふれあいが図られる事業の展開が図られている。</p> <p>今年度は中頓別町子育て講演会をPTA連合会、生徒指導連絡協議会、学校運営協議会、特別支援教育連携協議会の四者共催による講演会を実施した。この活動は今後も継続していきたい。</p> <p>◇通年での活動を目指し、指導者の確保と楽しく練習できる仕組みづくりが必要である。これにより、管内大会で成績が上がれば練習の励みとなる。</p>	<p>○各学校で工夫を凝らし、保護者や地域の方々との交流やふれあいが図られる事業の展開が図られている。</p> <p>●今年度は中頓別町子育て講演会は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。</p> <p>◇通年での活動を目指し、指導者の確保と楽しく練習できる仕組みづくりが必要である。これにより、管内大会で成績が上がれば練習の励みにしていきたい。</p>



施策項目	取り組み概要	令和2年度 ○成果●課題◇今後の方向性	令和3年度 ○成果●課題◇今後の方向性
学校・家庭・地域の連携による教育支援活動促進事業	<p>地域住民等の参画による「学校支援地域本部」「放課後子どもプラン」「家庭教育支援」の取り組みを有機的に組み合わせ、より充実した教育支援活動を推進する。</p> <p><b>【事業実績】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学校支援地域本部事業               <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合的な学習への支援</li> </ul> </li> <li>○放課後子どもプラン事業               <ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後の居場所づくり</li> </ul> </li> <li>○家庭教育支援事業               <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭教育講演会の開催</li> </ul> </li> </ul>	<p>○新型コロナウイルス感染症の影響を受け、中止せざるを得ない事業も多々あったが、学校授業や放課後において、地域住民の方々には各種活動に関わってもらった。</p> <p>小学校裏の畑で食育の実施、幼小連携に向けた、水泳やスキーなど運動面における技術向上を図ることができた。</p> <p>教育委員会と保健福祉課が連携を図り、一体的に実施する総合的な放課後対策「放課後子どもプラン」をスタートしてから5年が経過した。依然、登録児童は増加傾向にあり、また、コロナ対策に押し出され始まる形になったが、計画を進めていた学年別活動（低学年活動、高学年活動）を織り交ぜることができ、学年に合わせたメニュー作りを進めることができた。</p> <p>「家庭教育の充実」に努めるため、親子水泳教室、親子スキー教室などを継続開催し、子育てのサポートに努めている。</p> <p>◇放課後児童支援員認定資格研修会に参加しやすい環境と資格取得者の増を検討していきたい。</p>	<p>○一部、新型コロナウイルス感染症の影響により中止せざるを得ない事業もあったが、学校授業や放課後において、地域住民の方々に関わって頂き活動を進めることができた。</p> <p>教育支援員の登録数も増え、小中学校ともコーディネーターとの定期打合せを組み、特に小学校は仕組みが安定し事業数も増え充実した。</p> <p>教育委員会、保健福祉課連携の「放課後子どもプラン」をスタートしてから6年が経過。昨年度までと変わらず登録児童は増加傾向にあり、コロナ対策も兼ね学年別活動（1年生、2年生、高学年）として学年に合わせたメニュー作りをし、進めている。</p> <p>親子水泳教室、親子スキー教室などを継続開催、また、子どもたちのスキーワックスがけが新たに開始され、家庭教育分野もより充実した。</p> <p>（実績については別紙資料1「令和3年度 学校・家庭・地域の連携による教育支援活動 実績報告」を参照）</p> <p>◇放課後児童支援員認定資格取得者増を検討、また、各校とより良い関係作りを進めていきたい。</p>

②学校教育の充実

施策項目	取り組み概要	令和2年度	令和3年度															
		○成果●課題◇今後の方向性	○成果●課題◇今後の方向性															
教育委員会事業	<p>教育委員会会議開催などの事務に関すること。</p> <p>&lt;令和2年度&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定例会議 12回</li> <li>・臨時会議 3回</li> </ul> <p>&lt;令和3年度&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定例会議 12回</li> <li>・臨時会議 4回</li> </ul>	<p>○毎月1回の教育委員会会議の中で、教育行政に係る当面する課題解決に向けた審議と協議が行われた。</p> <p>○教育委員会会議の情報公開をホームページで周知した。</p> <p>◇情報公開の徹底と教育現場への応援支援をするためにも、引き続き学校等を訪問して状況の把握に努め、教育推進がさらに図られるようにする。</p>	<p>○毎月1回の教育委員会会議の中で、教育行政に係る当面する課題解決に向けた審議と協議が行われた。</p> <p>○教育委員会会議の情報公開をホームページで周知した。</p> <p>◇情報公開の徹底と教育現場への応援支援をするためにも、引き続き学校等を訪問して状況の把握に努め、教育推進がさらに図られるようにする。</p>															
教育委員会事務局事業	<p>教育委員会規則の定めにより、教育、文化、スポーツ等に関する事務事業を遂行する。</p>	<p>○教育関係者や各関係団体との協力のもと、課題解決に向けた取組を進めることが出来た。</p> <p>●事務局と学校現場等との関係をさらに密にし、子育て環境のさらなる充実に努めていく。</p> <p>◇教育推進の更なる向上のためにも、学校教育、社会教育領域の境を無くし、学校現場等を含めた一体感を醸成していく必要がある。</p>	<p>○教育行政を取り巻く様々な機関、団体と協力し、教育行政が抱えている当面する課題解決に向けた取組を進めることが出来た。中学校校舎の建て替えを含め、令和8年の開校を目指した新しい学校づくりについて検討を進めた。</p> <p>◇事務局と学校現場等との関係をさらに密にし、子育て環境のさらなる充実に努めていく。</p> <p>◇教育推進の更なる向上のためにも、学校教育、社会教育領域の境を無くし、学校現場等を含めた一体感を醸成していく必要がある。</p>															
公用車両維持管理事業	<p>教育行政に必要な公用車の維持管理及び遠方の児童生徒の通学の足として、スクールバスの安全運行を図る。</p> <p>【車両台数】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局用車両 1台</li> <li>・スクールバス 3台</li> </ul> <p>【利用者数】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・こども園</td> <td>5名</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>・小学校</td> <td>12名</td> <td>11名</td> </tr> <tr> <td>・中学校</td> <td>6名</td> <td>4名</td> </tr> <tr> <td>・高校生</td> <td></td> <td>3名</td> </tr> </tbody> </table>		R2	R3	・こども園	5名	3名	・小学校	12名	11名	・中学校	6名	4名	・高校生		3名	<p>○スクールバスは、児童生徒の送迎と合せ、認定こども園利用児の帰りの送迎にも対応し、事故も無く安全に運行が図られた。</p> <p>◇車両修繕に係る計画的な修繕計画を立て、安全面を考慮していく必要がある。</p>	<p>○スクールバスは、児童生徒の送迎と合せ、認定こども園利用児の帰りの送迎にも対応し、事故も無く安全に運行が図られた。今年度から浜頓別高校に遠距離通学している生徒を対象に、路線バスの終点となる中頓別バスターミナルまで送迎を実施した。</p> <p>◇車両修繕に係る計画的な修繕計画を立て、安全面を考慮していく必要がある。</p>
	R2	R3																
・こども園	5名	3名																
・小学校	12名	11名																
・中学校	6名	4名																
・高校生		3名																

施策項目	取り組み概要	令和2年度	令和3年度
		○成果●課題◇今後の方向性	○成果●課題◇今後の方向性
外国青年招致事業	<p>外国語教育の充実や外国の文化にふれることによる国際交流の推進を図るため、外国語指導助手を招致する事業である。</p> <p>【外国語活動】</p> <p>○こども館</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・絵本読み聞かせ</li> <li>・コミュニケーション</li> </ul> <p>○小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ウェルカム教室(国際理解)</li> <li>・コミュニケーション英語</li> </ul> <p>○中学校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語授業</li> </ul> <p>【英会話教室】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・金曜日 11:00~12:00</li> </ul>	<p>○外国語指導助手は2名体制となっている。1名は令和元年8月より正職員となった。学校活動のほか町内各行事に参加し、さまざまな場面で活躍をしている。</p> <p>●外国語活動の状況をもっと町民に知ってもらえるように宣伝アピールをしていく必要がある。</p> <p>○小学校5・6年生の英語授業70時間、3・4年生の外国語活動35時間、1・2年生の外国語活動20時間を実施した。</p> <p>◇令和3年度より外国指導助手1名を中学校に常駐予定。</p>	<p>○外国語指導助手は2名体制となっている。1名は令和元年8月より正職員となった。</p> <p>●令和2年度まで火曜日に行っていた英会話教室は参加者がいないため中止とした。新型コロナウイルス感染症の影響で実施は難しかったが、外国語活動の状況をもっと町民に知ってもらえるように宣伝アピールをしていく必要がある。</p> <p>○小学校5・6年生の英語授業70時間、3・4年生の外国語活動35時間、1・2年生の外国語活動20時間を実施した。</p> <p>○令和3年度より外国指導助手1名を中学校に常駐させた。</p>
教育研究指定校委託事業	<p>各学校における教育効果をより高めるため、特徴ある学校経営の活動について、研究を委託する事業である。</p> <p>【研究報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研究紀要</li> </ul> <p>【委託料】</p> <p>&lt;令和2年度&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校 50,000円</li> <li>・中学校 50,000円</li> </ul> <p>&lt;令和3年度&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校 50,000円</li> <li>・中学校 50,000円</li> </ul>	<p>○教育効果を高めるため学習指導のあり方等を研究することで学校全体での共有化と指導力向上に繋がった。</p> <p>◇児童生徒の生きる力を育むため、学習に意欲的に取り組む教育のあり方を身につけるため、情報交換や研究に努めることができるよう支援をする。</p>	<p>○教育効果を高めるため学習指導のあり方等を研究することで学校全体での共有化と指導力向上に繋がった。研究の結果として「研究紀要」の報告を受けた。</p> <p>◇児童生徒の生きる力を育むため、学習に意欲的に取り組む教育のあり方を身につけるため、情報交換や研究に努めることができるよう支援をする。</p>
教職員健康診断事業(人間ドック)	<p>学校における職員の健康の保持増進を図り、病気の早期発見に資するため、職員の健康診断を実施する事業である。</p> <p>【受診者数】</p> <p>&lt;令和2年度&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・54歳以下ドック受診者 小学校 3名 中学校 0名</li> </ul> <p>&lt;令和3年度&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・54歳以下ドック受診者 小学校 3名 中学校 4名</li> </ul>	<p>○教職員の健康の保持増進に資する事業であり疾病の予防・早期発見に寄与した。</p> <p>●公立学校共済としての枠があるため、ドックを希望しても必ず決定されるとは限らない。</p> <p>◇教職員の健康診断は、学校保健安全法により学校の設置者に義務付けられているものであり、今後も教職員の健康の保持増進に努める。</p>	<p>○教職員の健康の保持増進に資する事業であり疾病の予防・早期発見に寄与した。</p> <p>●公立学校共済としての枠があるため、人間ドックを希望しても必ず決定されるとは限らないが、今年度は予算以上の7名が受けることができた。</p> <p>◇教職員の健康診断は、学校保健安全法により学校の設置者に義務付けられているものであり、今後も教職員の健康の保持増進に努める。</p>

施策項目	取り組み概要	令和2年度	令和3年度
		○成果●課題◇今後の方向	○成果●課題◇今後の方向
学校体育連盟運営事業	<p>町内中学校生徒の身体並びにスポーツ技術の向上、管内中学生との交流と親睦を図ることを目的として、中頓別町学校体育連盟に補助金を交付する事業である。</p> <p>【補助金】</p> <p>&lt;令和2年度&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金 373,000円</li> </ul> <p>&lt;令和3年度&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金 373,000円</li> </ul>	<p>○スポーツを通して身体並びに、技能の向上が図られた。また、クロスカントリー全道大会に1名出場することができた。</p> <p>●生徒数の減少に伴い、参加できる大会や種目が限られてきている。</p> <p>◇生徒の体力やスポーツ技術の向上に向けた部活動等の活性化が図られるよう支援する。</p>	<p>○スポーツを通して身体並びに、技能の向上が図られた。また、陸上競技1名、卓球競技2名、スキー競技1名が全道大会に出場することができた。</p> <p>●生徒数の減少に伴い、参加できる大会や種目が限られてきている。</p> <p>◇生徒の体力やスポーツ技術の向上に向けた部活動等の活性化が図られるよう支援する。</p>
中頓別町教育研究会運営事業	<p>中頓別町学校教育の重点及び町内各学校の学校教育目標・経営計画に則り、各校教育課程の改善、充実を図るため、町教育研究会に補助する事業である。</p> <p>【補助金】</p> <p>&lt;平成2年度&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金 0円</li> </ul> <p>&lt;令和3年度&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金 262,000円</li> </ul> <p>【令和3年度活動状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中連携委員会の開催</li> <li>・小中交流授業公開</li> </ul>	<p>○昨年度と同様「地域に根ざし、人間性豊かな児童・生徒を育てる教育を創造する」を研究主題として、本町の地域性を踏まえた教育活動の研究により学校教育の充実に繋がった。</p> <p>○浜頓別町教育研究会と合同で実施するサークル活動や実技研修は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため実施できませんでしたが、中頓別町での小中連携の推進をとおして、今日的な教育課題の解決に向け、学校や子どもの実態、中頓別町の地域性を踏まえた教育活動を推進することができた。更に、小学校・中学校の主体性を発揮しつつ、接続・連携を意識した実践の交流や研究では、教職員の資質や学校力の向上も図ることができた。今年度は、小中9年間を見通した家庭学習と学習規律についての「なかとんスタイル」を完成させることができた。</p> <p>◇本町における望ましい子ども像の確立に向け、小、中学校の教職員が子どもの実態を共通し連携を進め、小・中学校の9年間を見通した教育効果を高め、実効性のある取り組みを進めていく。</p>	<p>○昨年度と同様「地域に根ざし、人間性豊かな児童・生徒を育てる教育を創造する」を研究主題として、本町の地域性を踏まえた教育活動の研究により学校教育の充実に繋がった。</p> <p>○新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、オンライン開催や規模を縮小した形でサークル活動や実技研修、研究大会等の活動を実施した。中頓別町・浜頓別町教育研究大会では、学びの共同体を意識した授業改革についての研修をした。小中連携の推進をとおして、今日的な教育課題の解決に向け、学校や子どもの実態、地域性を踏まえた教育活動を推進することができた。更に、小学校・中学校の主体性を発揮しつつ、接続・連携を意識し、教職員の資質や学校力の向上も図ることができた。</p> <p>◇本町における望ましい子ども像の確立に向け、小、中学校の教職員が子どもの実態を共通し連携を進め、小・中学校の9年間を見通した教育効果を高め、実効性のある取り組みを進めていく。</p>

施策項目	取り組み概要	令和2年度	令和3年度
		○成果●課題◇今後の方向	○成果●課題◇今後の方向
道内教育委員会協議会補助事業	<p>北海道教育委員会連絡協議会及び宗谷管内教育委員会連絡協議会があり、負担金は管内教連に執行している。</p> <p>目的は、各市町村教育委員会相互の連絡連携を図り教育振興と充実を図る。</p> <p>【補助金】</p> <p>&lt;令和2年度&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金 20,000円</li> </ul> <p>&lt;令和3年度&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金 20,000円</li> </ul>	<p>◇新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、北海道教育委員研修や宗谷管内教育委員研修会は中止となった。研修会に参加することで教育委員としての資質向上に繋がり、また、管内教育委員会等との情報交換は、本町の教育行政の推進に向け大変有用と考え、できるだけ出席できるように努めていく。</p>	<p>◇新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、北海道教育委員研修や宗谷管内教育委員研修会は中止となった。研修会に参加することで教育委員としての資質向上に繋がり、また、管内教育委員会等との情報交換は、本町の教育行政の推進に向け大変有用と考え、できるだけ出席できるように努めていく。</p>
中頓別町特別支援教育連携協議会運営事業	<p>発達障害を含めた障害のある子どものよりよい生活を築くため、関係機関が横断的に連携し、就学前から就学後及び卒業後の就労を含めた継続的、総合的な支援体制のあり方等を検討することを目的に補助金を交付する事業である。</p> <p>【令和2年度活動状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○連携協議会総会の開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・年1回</li> </ul> </li> <li>○連携協議会役員会の開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・年3回</li> </ul> </li> <li>○講演会の開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・東京工芸大学准教授近藤テツ氏による講演会</li> </ul> </li> </ul> <p>【令和3年度活動状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○連携協議会総会の開催（紙面開催） <ul style="list-style-type: none"> <li>・年1回</li> </ul> </li> <li>○連携協議会役員会の開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・年3回（うち1回中止）</li> </ul> </li> <li>○特別支援コーディネーター・特別支援担当者におけるこども園・小学校・中学校視察</li> </ul> <p>&lt;令和2年度&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金 140,000円</li> </ul> <p>&lt;令和3年度&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金 0円</li> </ul>	<p>○講演会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東京工芸大学准教授近藤テツ氏によるコンピューター時代を生きぬくバランス感覚とはと題して講演を行って頂きました。</li> <li>○視察研修については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため実施できませんでした。</li> </ul> <p>◇町としての障がい者福祉の在り方について、検討していく必要がある。</p>	<p>○情報交換会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各関係機関から現状と今後の課題等について報告と交流を実施した。</li> <li>○視察研修については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため実施できませんでした。</li> </ul> <p>◇町としての障がい者福祉の在り方について、検討していく必要がある。</p>

施策項目	取り組み概要	令和2年度	令和3年度
		○成果●課題◇今後の方向	○成果●課題◇今後の方向
教職員住宅管理事業	<p>教職員等の住宅の確保及び維持管理を実施し、居住環境の保持と改善を図る。</p> <p>&lt;令和2年度&gt; ・小破壊修繕等 9件</p> <p>&lt;令和3年度&gt; ・小破壊修繕等 10件</p>	<p>○緊急を要する修理修繕については迅速に対応し、居住環境の保持と改善に努めた。</p> <p>●住宅の老朽化により損傷が進まないよう適時、修繕を行えるよう状態の把握に努める必要がある。</p> <p>◇教職員住宅の年次計画に沿って整備に努めていく。</p>	<p>○緊急を要する修理修繕については迅速に対応し、居住環境の保持と改善に努めた。</p> <p>●住宅の老朽化により損傷が進まないよう適時、修繕を行えるよう状態の把握に努める必要がある。</p> <p>◇教職員住宅の年次計画に沿って整備に努めていく。</p>
小学校施設維持管理事業	<p>安全安心な学校運営に向けた、教育環境の維持及び学校運営に必要な消耗品・備品等の充実。</p> <p>&lt;令和2年度&gt; ・図工室用角椅子 10脚 ・アンプ付きスピーカー1台 ・行事用テント 1台 ・USBメディア分配器 35台 ・アクティブボード1台等</p> <p>&lt;令和3年度&gt; ・モノクロレーザープリンタ 1台 ・モノクロ複合機 1台 ・オーディオメーター 1式等</p>	<p>○安全安心な教育環境に必要な維持修繕と物品等の調達できた。</p> <p>●学校校舎の老朽化に伴い、外壁塗装、屋根改修、トイレ修繕等の大規模な修繕が必要となってきた。</p> <p>◇校舎老朽化に伴い、校舎本体や設備において大規模改修が必要になってきている。また、ICT整備を計画的に進めた。</p>	<p>○安全安心な教育環境に必要な維持修繕と物品等の調達できた。</p> <p>○学校校舎の老朽化に伴い、外壁補修工事、トイレ様式化工事、体育館暖房機取替え工事を実施した。</p> <p>◇校舎本体や設備において大規模改修が必要になってきている。中学校校舎建て替えに伴う新しい学校づくりに向けて計画的に整備を進める。</p>

施策項目	取り組み概要	令和2年度	令和3年度
		○成果●課題◇今後の方向	○成果●課題◇今後の方向
中学校施設維持管理事業	<p>安全安心な学校運営に向けた、教育環境の維持及び学校運営に必要な消耗品・備品等の充実。</p> <p><b>&lt;令和2年度&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教室用ストーブ 2台</li> <li>・気圧式加湿器 7台</li> <li>・モノクロレーザープリンタ 1台</li> <li>・一眼レフカメラ 1台</li> <li>・USBメディア分配器 35台</li> <li>・アクティブボード 2台</li> <li>・大型送風機 1台</li> <li>・生徒用椅子 50脚</li> </ul> <p><b>&lt;令和3年度&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ジェットヒーター 1台</li> <li>・ジェットヒーターガードフェンス 7台</li> <li>・図書室用本棚 1台等</li> </ul>	<p>●校舎については老朽化と防寒対策のため根本的な解決が必要となっている。</p> <p>◇校舎の耐震性は国土交通省基準でクリアされているため問題ないとの見解から、今後は当面校舎の防寒対策をしつつ、小学校と中学校の在り方について検討を進めていく。</p>	<p>●校舎については老朽化と防寒対策のため根本的な解決が必要となっている。</p> <p>◇校舎の耐震性は国土交通省基準でクリアされているため問題ないとの見解から、今後は当面校舎の防寒対策をしつつ、校舎建て替えに伴う新しい学校づくりに向けて計画的に整備を進める。</p>
小学校教育振興事業	<p>教育効果の向上にむけた必要な教育教材等の整備。</p> <p><b>&lt;令和2年度&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プログル6年理科電気先生キット児童キット 一式</li> <li>・綱引き用ロープ 1本</li> <li>・レゴプログラミングトレインセット等</li> </ul> <p><b>&lt;令和3年度&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・セイフティ跳び箱 1台</li> <li>・一眼レフカメラ 1台</li> <li>・高跳び用バー 1本</li> </ul>	<p>○教育効果の向上に向けて必要最低限な教材等の整備が図られ、教育効果の向上に繋がった。</p> <p>●更なる教育備品の要望があるが、予算的な問題があり対応できていない。</p> <p>◇今後においても学校との連携を密にして、教育効果の向上が図られるよう、優先順位の高い教材等の整備と充実を図る。</p>	<p>○教育効果の向上に向けて必要最低限な教材等の整備が図られ、教育効果の向上に繋がった。</p> <p>◇今後においても学校との連携を密にして、教育効果の向上が図られるよう、優先順位の高い教材等の整備と充実を図る。</p>

施策項目	取り組み概要	令和2年度	令和3年度																																				
		○成果●課題◇今後の方向	○成果●課題◇今後の方向																																				
中学校教育振興事業	<p>教育効果の向上にむけた必要な教育教材等の整備。</p> <p><b>&lt;令和2年度&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヤマハテナーサックス 1台</li> <li>・ヤマハユーフォニアム 1台</li> <li>・ヤマハフルート 1台</li> </ul> <p><b>&lt;令和3年度&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラリネット 1台</li> <li>・チューバ 1台</li> <li>・ニッケル水素充電池 1台</li> <li>・ポータブルワイヤレスアンテナ 1台</li> <li>・ワイヤレスチューナーユニット 1台</li> </ul>	<p>○教育効果の向上に向けて必要最低限な教材等の整備が図られ、教育効果の向上に繋がった。</p> <p>●更なる教育備品の要望があるが、予算的な問題があり対応できていない。</p> <p>◇今後においても学校との連携を密にして、教育効果の向上が図られるよう、優先順位の高い教材等の充実を図る。</p>	<p>○教育効果の向上に向けて必要最低限な教材等の整備が図られ、教育効果の向上に繋がった。</p> <p>◇今後においても学校との連携を密にして、教育効果の向上が図られるよう、優先順位の高い教材等の充実を図る。</p>																																				
児童生徒健康診断委託事業	<p>児童生徒の健康の保持増進及び病気の早期発見につなげていくことを目的として、児童生徒の健康診断を実施する事業である。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td><b>【小学生】</b></td> <td>R2</td> <td>R3</td> </tr> <tr> <td>内科検診（全学年）</td> <td>59名</td> <td>67名</td> </tr> <tr> <td>結核検診（全学年）</td> <td>59名</td> <td>67名</td> </tr> <tr> <td>心臓検診（小1年）</td> <td>7名</td> <td>12名</td> </tr> <tr> <td>心臓検診（小4年）</td> <td>18名</td> <td>14名</td> </tr> <tr> <td>歯科検診（全学年）</td> <td>59名</td> <td>67名</td> </tr> <tr> <td>尿検査（全学年）</td> <td>59名</td> <td>67名</td> </tr> <tr> <td><b>【中学生】</b></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>内科検診（全学年）</td> <td>32名</td> <td>28名</td> </tr> <tr> <td>結核検診（全学年）</td> <td>32名</td> <td>28名</td> </tr> <tr> <td>心臓検診（中1年）</td> <td>11名</td> <td>8名</td> </tr> <tr> <td>尿検査（全学年）</td> <td>32名</td> <td>28名</td> </tr> </table>	<b>【小学生】</b>	R2	R3	内科検診（全学年）	59名	67名	結核検診（全学年）	59名	67名	心臓検診（小1年）	7名	12名	心臓検診（小4年）	18名	14名	歯科検診（全学年）	59名	67名	尿検査（全学年）	59名	67名	<b>【中学生】</b>			内科検診（全学年）	32名	28名	結核検診（全学年）	32名	28名	心臓検診（中1年）	11名	8名	尿検査（全学年）	32名	28名	<p>○児童生徒に係る健康診断は、学校保健安全法により学校の設置者に義務付けられており、健康診断の実施により、疾病の予防や早期発見に寄与した。新型コロナ感染症拡大防止のため一時休止はしていたが、各学校でフッ化物洗口を実施することができた。</p> <p>○生活習慣病の低年齢化が危惧されていることから、こどもの身体への関心を高め、生活を振り返ることを目的として、小児生活習慣病予防検診を実施した。</p> <p>◇令和3年度より保健師による小学校児童向けの生活予防習慣病健診についての事前説明をしてもらう予定。</p>	<p>○児童生徒に係る健康診断は、学校保健安全法により学校の設置者に義務付けられており、健康診断の実施により、疾病の予防や早期発見に寄与した。町内で新型コロナ感染症が拡大した時期は一時休止したものの、各学校でフッ化物洗口を実施することができた。</p> <p>○生活習慣病の低年齢化が危惧されていることから、こどもの身体への関心を高め、生活を振り返ることを目的として、小児生活習慣病予防検診を実施した。</p> <p>◇保健師による小学校児童向けの生活予防習慣病健診についての事前説明を実施した。</p>
<b>【小学生】</b>	R2	R3																																					
内科検診（全学年）	59名	67名																																					
結核検診（全学年）	59名	67名																																					
心臓検診（小1年）	7名	12名																																					
心臓検診（小4年）	18名	14名																																					
歯科検診（全学年）	59名	67名																																					
尿検査（全学年）	59名	67名																																					
<b>【中学生】</b>																																							
内科検診（全学年）	32名	28名																																					
結核検診（全学年）	32名	28名																																					
心臓検診（中1年）	11名	8名																																					
尿検査（全学年）	32名	28名																																					



施策項目	取り組み概要	令和2年度	令和3年度									
		○成果●課題◇今後の方向	○成果●課題◇今後の方向									
へき地児童生徒巡回検診事業	<p>児童生徒の健康の保持増進及び病気の早期発見につなげていくことを目的として、児童生徒の健康診断を実施する事業である。</p> <p>【検診内容】</p> <p>&lt;令和2年度&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>眼科検診</li> </ul> <p>&lt;令和3年度&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>脊柱側弯症検診(毎年実施)</li> <li>耳鼻科検診</li> </ul>	<p>○脊柱側弯症検診は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、出張医の派遣が中止となり実施できなかった。</p> <p>◇他町との連携を図りながら事務局を担う町村と協力していく</p> <p>◇専門医の確保が困難なへき地であるため、3年に1度ではあるが専門医による検診が必要であり、今後も継続していくが、隔年実施に向けて他町との協議を進めていく。</p> <p>※今後の予定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度 耳鼻科検診</li> </ul>	<p>◇他町との連携を図りながら事務局を担う町村と協力していく</p> <p>◇専門医の確保が困難なへき地であるため、3年に1度ではあるが専門医による検診が必要であり、今後も継続していくが、隔年実施に向けて他町との協議を進めていく。</p> <p>※今後の予定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和4年度 脊柱側弯症検診</li> </ul>									
教職員健康診断委託事業	<p>学校における職員の健康の保持増進を図り、病気の早期発見に資するため、職員の健康診断を実施する事業である。</p> <p>【受診者数】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・小学校</td> <td>14名</td> <td>14名</td> </tr> <tr> <td>・中学校</td> <td>13名</td> <td>12名</td> </tr> </tbody> </table>		R2	R3	・小学校	14名	14名	・中学校	13名	12名	<p>○人間ドック受診者以外の教職員全員が検診を受診することができた。</p> <p>◇教職員の健康診断は、学校保健安全法により学校の設置者に義務付けられているものであり、教職員の健康の保持増進のためにも継続していく。</p>	<p>○人間ドック受診者以外の教職員全員が検診を受診することができた。</p> <p>◇教職員の健康診断は、学校保健安全法により学校の設置者に義務付けられているものであり、教職員の健康の保持増進のためにも継続していく。</p>
	R2	R3										
・小学校	14名	14名										
・中学校	13名	12名										
就学児健康診断委託事業	<p>就学予定者の状況を把握し、保健上必要な助言や適正な就学についての指導等を行うため、健康診断を行う事業である。</p> <p>【検診内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>内科検診</li> <li>歯科検診</li> </ul> <p>【受診者数】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・受診者</td> <td>12名</td> <td>10名</td> </tr> </tbody> </table>		R2	R3	・受診者	12名	10名	<p>○学校保健安全法に基づく健康診断であり、内科検診と歯科検診を実施した。</p> <p>◇就学予定者の心身の健康状態を把握することで個々に応じた適正な就学が図れるため、今後も継続していく。</p>	<p>○学校保健安全法に基づく健康診断であり、内科検診と歯科検診を実施した。</p> <p>◇就学予定者の心身の健康状態を把握することで個々に応じた適正な就学が図れるため、今後も継続していく。</p>			
	R2	R3										
・受診者	12名	10名										

施策項目	取り組み概要	令和2年度	令和3年度									
		○成果●課題◇今後の方向性	○成果●課題◇今後の方向性									
就学奨励事業	<p>経済的な理由等によって就学が困難と認められる児童又は生徒の保護者に対して、義務教育の円滑な実施に資することを目的とし、必要な援助を行う事業である。</p> <p>【対象者数】</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>R2</td> <td>R3</td> </tr> <tr> <td>・新規者</td> <td>1名</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>・継続者</td> <td>7名</td> <td>8名</td> </tr> </table>		R2	R3	・新規者	1名	1名	・継続者	7名	8名	<p>○新規者1名、継続者7名が就学援助制度を利用された。、低所得者世帯の経済的負担を軽減することができた。</p> <p>●低所得者世帯に対して不利益が生じないよう、この制度を利用していただけるよう、わかりやすい内容で周知徹底をしていく必要がある。</p> <p>◇低所得世帯者の経済的負担を軽減するためにも、準要保護認定に係る認定基準の倍率の引き上げを段階的に検討していく必要がある。</p>	<p>○新規者1名、継続者8名が就学援助制度を利用された。、低所得者世帯の経済的負担を軽減することができた。</p> <p>◇低所得世帯者の経済的負担を軽減するためにも、この制度を利用していただけるよう、わかりやすい内容で周知徹底をしていく。</p>
	R2	R3										
・新規者	1名	1名										
・継続者	7名	8名										
学校給食事業	<p>給食は、児童・生徒に望ましい食事に関する経験をかさねさせ、心身の健全な発達に寄与することを目的に、児童・生徒に給食を一日一回提供する。</p>	<p>○児童生徒へ栄養バランスのとれた学校給食の提供を実施することができた。</p> <p>●学校給食センターの老朽化に伴う施設改修が必要となってきた。</p> <p>◇食材費の高騰により、学校給食費の引き上げによる給食費保護者負担の軽減のための補助金の交付に向けてすすめていく。</p>	<p>○栄養価の向上と旬の食材・食彩にこだわり児童生徒へ栄養バランスのとれた学校給食の提供をすることができた。</p> <p>●学校給食センターの老朽化に伴う施設改修が必要となってきた。</p> <p>○新型コロナウイルス感染症の影響による家計への配慮及び安心して子育てができる環境整備に向け、学校給食費の保護者負担をなくし、全額補助とした。</p>									
全国学力学習状況調査事業	<p>全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立するとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てることを目的として調査を実施する。</p> <p>【調査対象者】</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>R2</td> <td>R3</td> </tr> <tr> <td>小学校6年生</td> <td>6人</td> <td>6人</td> </tr> <tr> <td>中学校3年生</td> <td>12人</td> <td>9人</td> </tr> </table>		R2	R3	小学校6年生	6人	6人	中学校3年生	12人	9人	<p>○令和2年度は、国より新型コロナウイルス感染症の影響等を考慮し、実施しない通知があり学校で問題冊子等を有効に活用できるよう配布した。</p>	<p>○児童生徒の学力及び生活習慣との関連性も把握ができた。今後の学習指導に役立てることができた。小学校の国語では全国平均以上の学力水準がみられた。</p> <p>●児童生徒数が少ないと平均値もその年ごとに大きな幅や波がみられ継続的なデータとしては分析しづらい面もある。データの分析によりどんな設問に躓いているか洗い出し、児童生徒一人ひとりの学力の底上げを目指していく。</p> <p>◇平均正答率を上げるだけでなく、意識を向けるのではなく、社会で自立するために必要な学力を確実に身に付けさせる取り組みを、学校、家庭、地域が一体となって進める必要がある。</p>
	R2	R3										
小学校6年生	6人	6人										
中学校3年生	12人	9人										

施策項目	取り組み概要	令和2年度	令和3年度
		○成果●課題◇今後の方向性	○成果●課題◇今後の方向性
就学支援委員会事務事業	心身に障害のある児童生徒等の就学の適正を図るため、就学指導委員会を開催し、教育長の指定する事項について審議を行うものである。	○支援が必要な児童生徒の適切な就学に向けて審議を行った。  ◇今後においても、保護者の意向を最大限尊重し、一人一人にあった支援の在り方を関係者と共有していく。	○支援が必要な児童生徒の適切な就学に向けて審議を行った。  ◇今後においても、保護者の意向を最大限尊重し、一人一人にあった支援の在り方を関係者と共有していく。
中頓別町育英会事務事業	経済的事由により就学が困難な学生、生徒に対して学資を貸与する事業である。 ＜令和2年度＞ ・新規貸与者 0名 ・継続貸与者 0名 ＜令和3年度＞ ・新規貸与者 0名 ・継続貸与者 0名	○経済的な不安が軽減され、就学機会の確保が図られた。  ●滞納者については、数回にわたり償還状況の確認を行った。  ◇今後も継続して、滞納者から償還計画を提出してもらい、確実に確約がとれるよう進めていく。	○経済的な不安が軽減され、就学機会の確保が図られた。  ●滞納者については、数回にわたり償還状況の確認を行い返済計画について確認した。新型コロナウイルス感染症の影響もあり収入減となったため返済が滞っている。  ◇今後も継続して、滞納者から償還計画を提出してもらい、確実に確約がとれるよう進めていく。
表彰及び儀式典礼に関する事務事業	公立学校職員、教育行政職員として学校教育の振興に貢献し、特に功績が顕著であると認められた者が対象となる。	◇死亡叙勲については遅延が許されないことから、差しさわりのない範囲で、受賞希望者の把握と申請に必要な事前準備に心がける。	◇死亡叙勲については遅延が許されないことから、差しさわりのない範囲で、受賞希望者の把握と申請に必要な事前準備に心がける。
規則規程等に関する事務事業	規定に基づき教育委員会条例及び規則の改廃、告示及びその他の規程を定め、公表する。 【条例規則等改正】 R2 R3 ・条例 0本 0本 ・規則 1本 3本 ・規程 3本 1本 ・要綱 0本 0本 ・要領 1本 1本	○教育行政に支障を来たさない様、教育に関連する法律等の改正等に伴う事務処理を遅滞なく処理した。  ●教育局との連携を図りながら、事務処理を進めていくことが必要である。  ◇今後も遅滞なく改正等の事務処理を行うとともに、随時見直しも行うようにする。	○教育行政に支障を来たさない様、教育に関連する法律等の改正等に伴う事務処理を遅滞なく処理した。  ●教育局との連携を図りながら、事務処理を進めていくことが必要である。  ◇今後も遅滞なく改正等の事務処理を行うとともに、随時見直しも行うようにする。

(2) 生きがいとまちづくりを支える社会教育の推進

①社会教育の充実

施策項目	取り組み概要	令和2年度 ○成果●課題◇今後の方向性	令和3年度 ○成果●課題◇今後の方向性
成人式運営事業	<p>成人を迎える若人が郷土愛や仲間意識を高め、成人となることの意義を考え、社会人としての責務や役割を十分認識し、更なる飛躍を期待する。</p> <p><b>【事業内容】</b></p> <p><b>&lt;令和2年度&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・成人式 5月2日(日)</li> <li>該当者16名、出席者11名</li> <li>20歳のオリジナル図書</li> <li>父母への感謝の言葉</li> <li>父母からのお祝いの言葉</li> <li>小中学校恩師からのメッセージ・ビデオレター</li> <li>放課後子どもプランから絵手紙、しおりプレゼント</li> <li>演奏動画DVD</li> <li>記念ビデオ贈呈</li> <li>北海道コンサドーレ札幌</li> <li>2021 シーズンホームゲーム無料招待券</li> </ul> <p><b>&lt;令和3年度&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・成人式 1月9日(日)</li> <li>該当者14名、出席者11名</li> <li>20歳のオリジナル図書</li> <li>父母への感謝の言葉</li> <li>父母からのお祝いの言葉</li> <li>小中学校恩師からのメッセージ・ビデオレター</li> <li>放課後子どもプランから絵手紙、しおりプレゼント</li> <li>記念ビデオ贈呈</li> </ul>	<p>○早期に新成人の人数を把握し、余裕をもって事務処理を行うことに努め、おおむね有意義なプログラムとして実施した。例年役場を会場にしていたが、今年度は町民センター大ホールを使用した。</p> <p>父母から成人者へ、成人者ら父母への感謝の気持ちを手紙で伝えることができた。</p> <p>プランで取り組んでいるメッセージ入りコースターを成人者のプレゼントとして祝う気持ちの込められた式典となった。</p> <p>新成人から児童への感謝の品物を後日用意し、渡した。</p> <p>記念品として、20歳のオリジナル図書を選書し、新成人が好きな本を選んでもらうようにした。</p> <p>◇成人年齢が18歳に引き下げられる場合、その対象は令和3年度現在の高校3年生となる。大学受験と式典が重なる時期になるとともに、複数の年代となるため、他市町村の動向も把握して、本町ならではの成人式を検討しなければならない。</p>	<p>○早期に新成人の人数を把握し、余裕をもって事務処理を行うことに努め、おおむね有意義なプログラムとして実施した。</p> <p>父母から成人者へ、成人者ら父母への感謝の気持ちを手紙で伝えることができた。</p> <p>プランで取り組んでいるメッセージ入りコースターを成人者のプレゼントとして祝う気持ちの込められた式典となった。</p> <p>新成人から児童への感謝の品物を後日用意し、渡した。</p> <p>記念品として、20歳のオリジナル図書を選書し、新成人が好きな本を選んでもらうようにした。</p> <p>◇成人年齢が18歳に引き下げられる場合、その対象は令和3年度現在の高校3年生となる。大学受験と式典が重なる時期になるとともに、複数の年代となるため、他市町村の動向も把握して、本町ならではの成人式を検討しなければならない。</p>

施策項目	取り組み概要	令和2年度 ○成果●課題◇今後の方向性	令和3年度 ○成果●課題◇今後の方向性
女性教育 運営事業	女性として豊かな人生を過ごすため、自主的な学習を高めると共に、地域社会における住民相互の交流を深め、住みよい環境づくりを目指す。	<p>●具体的な検討をしなかった。</p> <p>◇昨年から、男女同権の理念が強まり、女性に特化した教育事業の機会が減ってきている。それに伴い、教育委員会としても取り進め方の検討をすべきである。</p>	●具体的な検討をしなかった。

施策項目	取り組み概要	令和2年度 ○成果●課題◇今後の方向性	令和3年度 ○成果●課題◇今後の方向性
高齢者いきいき教室運営事業	<p>これまで学校形式「寿大学」から講座形式に工夫。高齢者が時代に沿った社会的能力を高めるため、健康増進、教養の向上、交流など生きがいのある充実した生活を創造していくための計画的な学習の機会を提供や、自ら活動するサークル活動を支援していく。</p> <p>&lt;令和2年度&gt; ・各種サークル活動</p> <p>&lt;令和3年度&gt; ・各種サークル活動</p>	<p>○パソコンサークルや大正琴サークルなどは定着し、少人数ながら継続して実施ができた。</p> <p>さらには、平成31年度から新規事業として実施した「中頓別文化塾」と連携して登録者に案内をすることができた。</p> <p>●いきいき教室単体の日程調整が新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、うまくいかず教室等を満足に開催することができなかった。</p> <p>◇北海道で推進している道民カレッジ連携講座などを活用し、定期的な学習や趣味趣向の機会を提供できる検討を進める。</p>	<p>○パソコンサークルや大正琴サークルなどは定着し、少人数ながら継続して実施ができた。</p> <p>●いきいき教室単体の日程調整が新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、うまくいかず教室等を満足に開催することができなかった。</p> <p>◇北海道で推進している道民カレッジ連携講座などを活用し、定期的な学習や趣味趣向の機会を提供できる検討を進める。</p>

施策項目	取り組み概要	令和2年度	令和3年度
		○成果●課題◇今後の方向性	○成果●課題◇今後の方向性
社会教育委員会運営事業	<p>社会教育委員は、社会教育に関し教育長を経て教育委員会に助言するための職務を行う。</p> <p>【事業内容】</p> <p>&lt;令和2年度&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会教育委員会会議 <ul style="list-style-type: none"> <li>第1回 4月14日</li> <li>第2回 6月23日</li> <li>第3回 10月9日</li> <li>第4回 コロナにより中止</li> </ul> </li> <li>・文化スポーツ表彰選考委員会 <ul style="list-style-type: none"> <li>10月9日(3個人)</li> </ul> </li> </ul> <p>&lt;令和3年度&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会教育委員会会議 <ul style="list-style-type: none"> <li>第1回 6月14日</li> <li>第2回 12月8日</li> </ul> </li> <li>・文化スポーツ表彰選考委員会 <ul style="list-style-type: none"> <li>10月9日(8個人)</li> </ul> </li> </ul>	<p>○社会教育事業の節目ごとに会議を開催し、事業内容の審議を行ってきた。</p> <p>年間活動を総括する会議を開催することができた。</p> <p>●これまでの継続事業により、活発な意見等がなくなってきており、事業内容の精査が難しくなっている。</p> <p>また、管内道内の社会教育委員研修会に参加する方が、仕事を理由に少なくなっている。</p> <p>◇委員が宗谷管内協議会、北海道ブロック大会への参加でできるよう、管内事務局と開催時期について積極的に調整依頼する。</p>	<p>○社会教育事業の節目ごとに会議を開催し、事業内容の審議を行ってきた。</p> <p>年間活動を総括する会議を開催することができた。</p> <p>●管内道内の社会教育委員研修会に参加する方が、仕事を理由に少なくなっている。</p> <p>◇委員が宗谷管内協議会、北海道ブロック大会への参加ができるよう、管内事務局と開催時期について積極的に調整依頼する。</p>
各種研修派遣事業	<p>団体やサークルが自主的に活躍するため、各種研修会や会議に派遣し団体やサークルの指導者を養成し、継続的な活動を推進する。また、自主的な生涯学習活動やまちづくり活動を図れるよう個人指導者や団体やサークルの育成を推進する。</p> <p>&lt;令和2年度&gt;</p> <p>なし</p> <p>&lt;令和3年度&gt;</p> <p>なし</p>	<p>●継続的に中学生のリーダー養成事業への派遣が必要である。</p> <p>●各団体やサークルの指導者育成に対し積極的な取り組みがされていない。</p> <p>◇社会教育主事の関わり方を工夫して指導者としての役割を高める必要がある。</p>	<p>●継続的に中学生のリーダー養成事業への派遣が必要である。</p> <p>●各団体やサークルの指導者育成に対し積極的な取り組みがされていない。</p> <p>◇社会教育主事の関わり方を自主的に動けるように工夫して指導者としての役割を高める必要がある</p>

施策項目	取り組み概要	令和2年度 ○成果●課題◇今後の方向性	令和3年度 ○成果●課題◇今後の方向性
車両維持 管理事業	社会教育事業推進のため使用する車両の維持管理を行う。	<p>○社会教育領域及び学校教育において有効に活用されてきた。</p> <p>◇文化・スポーツ振興のため、各団体、サークルでの有効活用に支障をきたさないよう、適切な維持管理に努める。</p> <p>◇スポーツ巡回バスの走行距離が350,000km超のため、全庁的な視点での更新を検討する時期である。</p>	<p>○社会教育領域及び学校教育において有効に活用されてきた。</p> <p>◇文化・スポーツ振興のため、各団体、サークルでの有効活用に支障をきたさないよう、適切な維持管理に努める。</p> <p>◇スポーツ巡回バスの更新を検討する時期である。</p>
管内生涯 教育推進 協議会運 営負担事 業	管内の生涯学習推進関係者や社会教育関係者等がその実践や研究協議を開催し、管内の生涯学習情報の収集と生涯学習関係者の資質の向上を図る。	<p>○管内の生涯学習状況の把握と連携を図るため、社会教育主事会へ当該職員の派遣を積極的に行った。継続して積極的に参加派遣を図る。</p> <p>◇継続して積極的に参加派遣を図るとともに、近隣市町村との密な関係を構築し連携する。</p>	<p>○管内の生涯学習状況の把握と連携を図るため、社会教育主事会へ当該職員の派遣をオンラインではあったが積極的に行った。継続して積極的に参加派遣を図る。</p> <p>◇継続して積極的に参加派遣を図るとともに、近隣市町村との密な関係を構築し連携する。</p>



施策項目	取り組み概要	令和2年度	令和3年度
		○成果●課題◇今後の方向性	○成果●課題◇今後の方向性
夢と希望を！感動体験事業	<p>平成28年度から、次代を担う子ども達の健やかな成長と教育の向上に資することを目的に、未来を担う子どもの健全育成と教育の基金を財源に、学校単位や、子ども育成会、分団活動、スポーツ少年団活動等において取り組む各種体験活動に補助金を支出する。</p> <p><b>&lt;令和2年度&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校本物感動体験！修学旅行事業 300千円</li> <li>・プロスポーツ観戦事業体験事業 100千円</li> <li>・スキーの魅力満喫体験ツアー 250千円</li> </ul> <p><b>&lt;令和3年度&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校本物感動体験！修学旅行事業 300千円</li> <li>・スキーの魅力満喫体験ツアー 250千円</li> </ul>	<p>○文化（芸術）鑑賞、スポーツ体験など各分野における体験活動へおおむね支援することができた。</p> <p>○プロスポーツ観戦事業を新規に行うことができ、中頓別では経験ができない体験をさせることができた。さらには、プロの迫力あるスポーツを目の当たりにすることで、今後の職業への選択肢に大きな期待が持てた。</p> <p>●プロスポーツでは、日程的に日帰り開催となってしまうため、参加者にとって負担となりうる。</p> <p>●今年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大により野球観戦のみになってしまったため、次年度は野球・サッカー・バスケの観戦を行いたい。</p> <p>◇プロスポーツ観戦においては、町内の関係団体・協会等で1事業として実施ができる仕組みを検討する必要がある。</p>	<p>○文化（芸術）鑑賞など各分野における体験活動へおおむね支援することができた。</p> <p>●プロスポーツでは、日程的に日帰り開催となってしまうため、参加者にとって負担となりうる。</p> <p>●今年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大によりツアーを開催することができなかったため、次年度は野球・サッカー・バスケの観戦を行いたい。</p> <p>◇プロスポーツ観戦においては、町内の関係団体・協会等で1事業として実施ができる仕組みを検討する必要がある。</p>

施策項目	取り組み概要	令和2年度 ○成果●課題◇今後の方向性	令和3年度 ○成果●課題◇今後の方向性
町民センター運営維持管理事業	<p>地域住民のコミュニティ活動の拠点として施設の維持管理運営を行い、地域活動や生涯学習・まちづくり活動、各種団体サークル等の活動支援を図る。</p> <p>別紙「利用状況」を参照</p>	<p>○常勤体制で管理人を配置することができた。</p> <p>●施設の老朽化が進み、雨漏りや壁面の欠落などがある。</p> <p>●備品等の更新が行われておらず、高齢者にとっては使いにくいものが多く、利用頻度が少なくなっている。</p> <p>◇常勤体制の管理人が1名のため、急務などがあれば、職員が対応しなければならないことがある。2名体制にできるように調整していく。</p>	<p>○常勤体制で管理人を配置することができた。</p> <p>●施設の老朽化が進み、雨漏りや壁面の欠落などがある。</p> <p>●備品等の更新が行われておらず、高齢者にとっては使いにくいものが多く、利用頻度が少なくなっているため、利用してもらえよう工夫する。</p> <p>◇常勤体制の管理人が1名のため、急務などがあれば、職員が対応しなければならないことがある。2名体制にできるように調整していく。</p>

施策項目	取り組み概要	令和2年度 ○成果●課題◇今後の方向性	令和3年度 ○成果●課題◇今後の方向性
郷土資料館及び青少年柔剣道場運営事業	<p>本町開拓の歴史的経過と先人の事業を知り後世に伝えるため、郷土に関する資料の保存と展示をしている。</p> <p>健康で文化的生活を築くために柔剣道場及び図書室、研修室を活用し、青少年の健全育成を図る。</p> <p>○柔剣道場利用団体 剣道少年団、柔道少年団</p> <p>○研修室利用団体 絵手紙サークル等</p> <p>別紙「利用状況」を参照</p>	<p>○図書室の運営では図書ボランティアの協力で、購入図書の選書や図書まつり、本の読み聞かせなど活用促進のための活動を実施した。</p> <p>●専門的な職員がおらず、郷土資料館の展示品を上手く生かすことができていない。図書室も同様に意図的な購入図書の選定や事業展開ができていない。</p> <p>◇施設入館料を徴収しているが、近隣市町村と比べると展示品等の数や種類から無料化を検討すべきである。</p>	<p>○図書室の運営では図書ボランティアの協力で、購入図書の選書や図書まつり、本の読み聞かせなど活用促進のための活動を実施した。</p> <p>●専門的な職員がおらず、郷土資料館の展示品を上手く生かすことができていない。図書室も同様に意図的な購入図書の選定や事業展開ができていないため、専門的な職員が配置できるように調整していく。</p> <p>◇施設入館料を徴収しているが、近隣市町村と比べると展示品等の数や種類から無料化を検討すべきである。</p>

施策項目	取り組み概要	令和2年度	令和3年度
		○成果●課題◇今後の方向性	○成果●課題◇今後の方向性
なかとんべつ子ども読書プラン事業	<p>子どもがたくさんの本と出会う機会を保障し、そのために必要な環境を計画的に整備することを目的に平成22年に「中頓別町子ども読書プラン」を策定し、絵本の読み聞かせなどの活動を推進している。</p> <p>【事業内容】</p> <p>&lt;令和2年度&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・推進会議</li> <li>・ブックスタート、読み聞かせ 5月21日、8月20日、11月19日、2月18日</li> </ul> <p>&lt;令和3年度&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・推進会議</li> <li>・ブックスタート、読み聞かせ 5月19日、6月24日、8月19日、10月28日、11月18日、11月25日、1月20日</li> </ul>	<p>○図書ボランティアの活動も積極的であり、読み聞かせでは、さまざまな工夫を凝らし、本に親しみやすい環境づくり自主的な取り組みとなっている。</p> <p>さらには、青少年柔剣道場内和室を利用して読み聞かせを新規事業で実施し、読書推進を図ることができた。</p> <p>◇引き続き読書ボランティアの活動を支援しながらこの事業を進めていきたい。</p>	<p>○図書ボランティアの活動も積極的であり、読み聞かせでは、さまざまな工夫を凝らし、本に親しみやすい環境づくり自主的な取り組みとなっている。</p> <p>さらには、昨年度より回数も多く、青少年柔剣道場内和室を利用して読み聞かせを新規事業で実施し、読書推進を図ることができた。</p> <p>◇引き続き読書ボランティアの活動を支援しながらこの事業を進めていきたい。</p>

施策項目	取り組み概要	令和2年度 ○成果●課題◇今後の方向性	令和3年度 ○成果●課題◇今後の方向性
多目的集会施設維持管理事業	<p>小頓別地区住民のコミュニティ活動の場として活用され、施設の維持管理を地域自治会に委託している。</p> <p>&lt;令和2年度&gt; 委託料 120,000 円</p> <p>&lt;令和3年度&gt; 委託料 120,000 円</p> <p>別紙「利用状況」を参照</p>	<p>○集落支援員の協力を得て、地域コミュニティ活動の拠点として維持管理を有効に行えている。</p> <p>◇引き続き他の施設の設備更新に合わせて中古ストーブの導入を計画的に進める。</p>	<p>○集落支援員の協力を得て、地域コミュニティ活動の拠点として維持管理を有効に行えている。</p> <p>◇引き続き他の施設の設備更新に合わせて中古ストーブの導入や窓ガラスの修繕を計画的に進める。</p>
創作活動施設運営管理事業	<p>中頓別町らしい個性豊かな芸術文化の発展のため、地域や職場、団体サークルの創作活動の拠点として積極的な活用を図る</p> <p>別紙「利用状況」を参照</p>	<p>○文化団体サークルのほか、スポーツ団体や交流会や親睦会などでの定期的利用されている。</p> <p>◇利用状況に応じた施設の維持管理方法を改めて検討する。</p>	<p>○文化団体サークルのほか、交流会や親睦会などでの定期的利用されている。</p> <p>◇利用状況に応じた施設の維持管理方法を改めて検討する。</p>
英会話教室運営事業	<p>ALT (英語指導助手) による英会話教室を開催し、英会話力の向上及び異文化交流を深める。</p> <p>毎週 金曜日 10:30~12:00 町民センター第1研修室</p> <p>&lt;令和2年度&gt; 英会話教室登録者数5名</p> <p>&lt;令和3年度&gt; 英会話教室登録者数5名</p>	<p>○ALT (英語指導助手) と異文化交流ができる機会として、参加者が有意義となるような一般向けの教室の定期開催ができた。</p> <p>学校授業での実施コマを増やしたほか、小学校低学年の希望者や認定こども園での取り組みも継続して実施した。</p> <p>●一般向け英会話教室を実施しているが、それを生かせる場がない。</p> <p>◇学校授業でのより一層の取り組みを進める。</p>	<p>○ALT (英語指導助手) と異文化交流ができる機会として、参加者が有意義となるような一般向けの教室の定期開催ができた。</p> <p>学校授業での実施コマを増やしたほか、小学校低学年の授業や認定こども園での取り組みも継続して実施した。</p> <p>●令和2年度まで火曜日に行っていた英会話教室は、参加者がいないため中止とした。一般向け英会話教室を実施しているが、それを生かせる場がない。</p> <p>◇学校授業でのより一層の取り組みを進める。</p>

②社会体育の充実

施策項目	取り組み概要	令和2年度	令和3年度
		○成果●課題◇今後の方向性	○成果●課題◇今後の方向性
社会体育 推進事業	<p>各スポーツ団体等の活動を支援し、スポーツ振興と活性化、健康づくりを図ることを目指す。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ巡回車(26人乗り)の維持管理</li> <li>・スポーツ安全保険、レクリエーション保険の手続き等</li> </ul> <p>【令和3年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・駅伝用システムプリンター 4台</li> <li>・ソフトボール用バット 2本</li> </ul>	<p>○スキー利用増の一端として各家庭で使用しなくなったスキー用品のリサイクルを継続実施した。</p> <p>体育館の電球をLED電球に変えたことで明るくなった。</p> <p>●スキー用品のリサイクルを継続しているが、ボロボロになったものが多く、次の人へと引き渡す際に整備が必要となっている。</p> <p>◇引き続き体育館備品など用具が老朽しているので、計画的な更新をする。また、スキー用品のリサイクルはある程度の基準を設けて、用品を整理していきたい。</p>	<p>○体育館備品など貸し出し用の用具を計画的に更新した。</p> <p>スキー利用増の一端として各家庭で使用しなくなったスキー用品のリサイクルを継続実施した。</p> <p>●スキー用品のリサイクルを継続しているが、ボロボロになったものが多く、次の人へと引き渡す際に整備が必要となっている。またリサイクル品を振興公社と連携し進めていきたい。</p> <p>◇引き続き体育館備品など用具が老朽しているので、計画的な更新をする。また、スキー用品のリサイクルはある程度の基準を設けて、用品を整理していきたい。</p>
スポーツ 推進委員 会運営事 業	<p>スポーツの推進のため、住民に対しスポーツの実技の指導その他スポーツに関する指導及び助言を行う。</p> <p>【事業内容】</p> <p>スポーツ推進委員会の開催</p> <p>&lt;令和2年度&gt;</p> <p>第1回 4月15日</p> <p>第2回 6月23日</p> <p>第3回 9月11日</p> <p>&lt;令和3年度&gt;</p> <p>第1回 7月15日</p>	<p>○定期的なスポーツ推進委員会議での意見交換やアドバイスにより、町民のスポーツ活動の活性化に向け、積極的にスポーツの推進役として活動することができた。</p> <p>◇町民の健康増進・維持に向けたさらなる取り組みを検討する。若手の委員を追加委嘱できるよう計画的な育成を行う。</p>	<p>○新型コロナウイルス感染症の影響により定期的に会議を開くことが出来なかったが、スポーツ推進委員会議での意見交換やアドバイスにより、町民のスポーツ活動の活性化に向け、積極的にスポーツの推進役として活動することができた。</p> <p>◇町民の健康増進・維持に向けたさらなる取り組みを検討する。若手の委員を追加委嘱できるよう計画的な育成を行う。</p>

施策項目	取り組み概要	令和2年度	令和3年度
		○成果●課題◇今後の方向性	○成果●課題◇今後の方向性
町民各種スポーツ大会等運営事業	<p>各種スポーツ大会等を通して、本町のスポーツの推進を図り、町民の健康増進と体力向上を図る。</p> <p>【事業内容】          &lt;令和2年度&gt;          (主催)          ・町長杯パークゴルフ大会          6月6日 27名          ・町民ソフトボール大会          6月21日 4チーム50名          ・プールフェスタ          7月19日 8名          ・第40回町民駅伝大会          9月6日(日) 全15チーム</p> <p>(後援)          ・夏休みラジオ体操会          8月3日～8月7日          (スポーツの日記念大会)          ・町民バレーボール大会          ・教育長杯ゲートボール大会          ・町民バスケットボール大会          ・町民ミニバレー大会          ・町民卓球大会          中止          ・町民健康マラソン大会          10月14日 36名</p> <p>&lt;令和3年度&gt;          (主催)          ・町長杯パークゴルフ大会          新型コロナウイルス感染症の影響により中止          ・町民ソフトボール大会          新型コロナウイルス感染症の影響により中止          ・プールフェスタ          新型コロナウイルス感染症の影響により中止          ・第42回町民駅伝大会          9月5日(日) 全10チーム</p> <p>(後援)          ・夏休みラジオ体操会          7月26日～8月4日          (スポーツの日記念大会)          ・町民バレーボール大会          ・教育長杯ゲートボール大会          ・町民バスケットボール大会          ・町民ミニバレー大会          ・町民卓球大会          中止          ・町民健康マラソン大会          10月10日 47名</p>	<p>○各種スポーツ大会等の開催をとおして、町民の健康・体力づくり、交流を図ることができた。</p> <p>また、スポーツの日記念スポーツ大会を関係競技団体と連携して開催をした。</p> <p>●大会・教室等の参加者が減少している。</p> <p>◇さらに、各団体による大会開催に係る支援に向けた調整を進める。</p> <p>また、今後の継続すべき事業と終了すべき事業を協議し、検討する。</p>	<p>○各種スポーツ大会等の開催をとおして、町民の健康・体力づくり、交流を図ることができた。</p> <p>また、スポーツの日記念スポーツ大会を関係競技団体と連携して開催をした。</p> <p>●大会・教室等の参加者が減少している。より多くの人に参加してもらえよう周知していく。</p> <p>◇さらに、各団体による大会開催に係る支援に向けた調整を進める。</p> <p>また、今後の継続すべき事業と終了すべき事業を協議し、検討する。</p>

施策項目	取り組み概要	令和2年度 ○成果●課題◇今後の方向性	令和3年度 ○成果●課題◇今後の方向性
冬季スポーツ教室等運営事業	<p>冬季スポーツを通して、運動不足の解消、健康増進と体力向上を図る。 【事業内容】</p> <p>&lt;令和2年度&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般スキー教室 2月13日、20日、27日、 3月6日、7日 小学生10名 一般6名</li> <li>・ジュニアアルペン教室 コロナにより中止</li> <li>・歩くスキー教室 2月15日、22日 3月6日、13日 延7名</li> <li>・キッズスキー教室（未就学） コロナにより中止</li> <li>・キッズスキー教室（こども園） 2月18日、19日 延12名</li> <li>・寿ジュニアスキー大会 コロナにより中止</li> <li>・町民スノーフェスティバル コロナにより中止</li> </ul> <p>&lt;令和3年度&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般スキー教室 1月15日、16日、22日、23日 2月5日、6日 小学生14名 一般9名</li> <li>・ジュニアアルペン教室 コロナにより中止</li> <li>・歩くスキー教室 2月25日 3月5日、12日 延6名</li> <li>・キッズスキー教室（未就学） コロナにより中止</li> <li>・キッズスキー教室（こども園） 1月31日2月3日、15日延10名</li> <li>・寿ジュニアスキー大会 コロナにより中止</li> <li>・町民スノーフェスティバル コロナにより中止</li> </ul>	<p>○幼小連携を想定してキッズスキー教室の開催し、認定こども園の年長児全員がリフトに乗車して、山頂からの滑走することができるよう、協力が不可欠な支援員に参加いただいた。</p> <p>冬季スポーツの取り組みが継続できるよう指導者の確保は必須であるため、今年度はスノーボード教室をJSBA有資格者を招へいし、用具の点検から、技術指導までの教室を開催していただいた。</p> <p>●今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により多くの行事を中止してしまった。</p> <p>◇冬季スポーツの取り組みが継続できるようさらに指導者確保に取り組む必要がある。</p> <p>SAJバッジテストに受講料が必要なため、受講者の負担軽減を検討し、一人でも多くの方の技術向上を支援するための仕組みを早期に検討する。</p> <p>運営委員会の在り方を検討すべきである。</p>	<p>○幼小連携を想定してキッズスキー教室の開催し、認定こども園の年長児全員がリフトに乗車して、山頂からの滑走することができるよう、協力が不可欠な支援員に参加いただいた。</p> <p>冬季スポーツの取り組みが継続できるよう指導者の確保は必須であるため、今年度はスノーボード教室をJSBA有資格者を招へいし、用具の点検から、技術指導までの教室を開催していただいた。</p> <p>●今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により多くの行事を中止してしまった。</p> <p>●平日に行う行事については指導者・支援員の確保が難しいため、シーズン初めから声をかけられるように準備していきたい。</p> <p>◇冬季スポーツの取り組みが継続できるようさらに指導者確保に取り組む必要がある。</p> <p>SAJバッジテストに受講料が必要なため、受講者の負担軽減を検討し、一人でも多くの方の技術向上を支援するための仕組みを早期に検討する。</p> <p>運営委員会の在り方を検討すべきである。</p>



施策項目	取り組み概要	令和2年度	令和3年度
		○成果●課題◇今後の方向性	○成果●課題◇今後の方向性
スポーツ少年団本部運営補助事業	<p>町内のスポーツ少年団の円滑な運営を図るとともに団員のスポーツ技術の向上と青少年の健全育成、各団体相互の親睦を図る。</p> <p>【事業内容】</p> <p>&lt;令和2年度&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・団員 57名 剣道 14名、柔道 0名、卓球 6名、フットサル 12名、スキー 25名</li> <li>・結団式 中止</li> <li>・卒団式 中止</li> <li>・スポーツ少年団認定養成講習会への派遣 0名</li> </ul> <p>&lt;令和3年度&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・団員 105名 剣道 12名、柔道 0名、卓球 9名、フットサル 18名、スキー 43名、ミニバス 23名</li> <li>・結団式 中止</li> <li>・卒団式 中止</li> <li>・スポーツ少年団認定養成講習会への派遣 1名</li> </ul>	<p>○スポーツ少年団活動を通して、スポーツの楽しみや健康体力の向上、心身の健全育成を図るため、個人が複数の団体に所属し、年間を通じて様々な活動が行えるよう、各団体も含めサポートすることができた。</p> <p>●教育委員会が本来団体ですべき事務局をすべて担っており、団体の成長が著しく感じられない。</p> <p>◇各団指導者や保護者との連携を密にして、活動が盛り上がるよう支援していく。 事務局を団体役員へ移行することを協議していく。</p>	<p>○スポーツ少年団活動を通して、スポーツの楽しみや健康体力の向上、心身の健全育成を図るため、個人が複数の団体に所属し、年間を通じて様々な活動が行えるよう、各団体も含めサポートすることができた。</p> <p>また、複数の少年団の団体への加入者が増えている。</p> <p>●教育委員会が本来団体ですべき事務局をすべて担っており、団体の成長が著しく感じられない。</p> <p>◇各団指導者や保護者との連携を密にして、活動が盛り上がるよう支援していく。 事務局を団体役員へ移行することを協議していく。</p>
学校開放事業	<p>学校体育館を開放し、町民のスポーツ活動を支援する。</p> <p>主な利用団体</p> <p>サッカー協会、バスケットボール協会、卓球協会、スポーツしない会、卓球少年団、フットサル少年団、ミニバスケットクラブ</p> <p>別紙「利用状況」を参照</p>	<p>○町民がスポーツを取り組む場所の提供として、学校体育館の解放を推進し、団体サークルの効率的な利用がされている。</p> <p>◇引き続き学校体育館の積極的な利活用を図る。</p>	<p>○町民がスポーツを取り組む場所の提供として、学校体育館の解放を推進し、団体サークルの効率的な利用がされている。</p> <p>●新型コロナウイルス感染症の影響により施設の閉鎖があった。</p> <p>◇引き続き学校体育館の積極的な利活用を図る。</p>

施策項目	取り組み概要	令和2年度	令和3年度
		○成果●課題◇今後の方向性	○成果●課題◇今後の方向性
各種スポーツ団体支援事業	<p>各団体、サークル等が主催する大会において、教育委員会が後援し、スポーツ振興に寄与する。</p> <p>【事業内容】</p> <p>&lt;令和2年度&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第14回中頓別町長杯争奪宗谷陸地町村ゲートボール大会 中止</li> </ul> <p>&lt;令和3年度&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第14回中頓別町長杯争奪宗谷陸地町村ゲートボール大会 中止</li> </ul>	<p>○後援だけでなく、大会規模に応じて運営に人的支援の要望がある際には積極的に 行える体制を整えることができた。</p>	<p>○後援だけでなく、大会規模に応じて運営に人的支援の要望がある際には、積極的に 行える体制を整えることができたが、大会が中止となった。</p>
社会体育施設運営事業	<p>町民体育館は、町内で活躍しているスポーツ団体やサークル、愛好団体のスポーツ活動の拠点として提供している。また、学校の部活動としても活用され、多くの団体やサークルに利用されている。</p> <p>別紙「利用状況」を参照</p>	<p>○スポーツ団体、サークル、愛好会などスポーツ活動を通して、町民の健康・体力づくり、町のスポーツの活性化に寄与している。</p> <p>学校開放事業による使用団体が学校行事で使用できない場合に代替施設として使用してもらった。</p> <p>バレーボール用支柱1組、スポーツタイマー、電子ホイッスルを更新した。</p> <p>照明のLED化により明るくなった。</p> <p>●施設の老朽化により、壁面等の欠落が多くなっている。</p> <p>◇引き続き個人や団体の利用者が利用しやすい環境になるよう工夫する必要がある。</p>	<p>○スポーツ団体、サークル、愛好会などスポーツ活動を通して、町民の健康・体力づくり、町のスポーツの活性化に寄与している。</p> <p>学校開放事業による使用団体が学校行事で使用できない場合に代替施設として使用してもらった。</p> <p>●施設の老朽化により、壁面等の欠落が多くなっている。</p> <p>◇引き続き個人や団体の利用者が利用しやすい環境になるよう工夫する必要がある。</p>

施策項目	取り組み概要	令和2年度	令和3年度
山村プール運営事業	<p>学校授業や子どもから大人までの水泳技能や水中運動による健康体力づくり、子どもたちの活動の場となっている。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・山村プール内外の環境整備</li> <li>・施設の維持管理</li> <li>・水質管理と利用者への安全確保</li> <li>・夜間開放</li> </ul> <p>別紙「利用状況」を参照</p>	<p>○成果●課題◇今後の方向性</p> <p>○親子水泳教室の開催継続を通して、水泳の楽しさと努力する態度が養われた。</p> <p>●夜間開放を実施しているが、ほとんど利用がない。また、施設の清掃員や監視員を集めるのが難しい状況になっている。</p> <p>◇プール施設の開放時間の検討をする。また、監視員や清掃員の業務を委託できるか検討する。</p>	<p>○成果●課題◇今後の方向性</p> <p>○親子水泳教室の開催継続を通して、水泳の楽しさと努力する態度が養われた。</p> <p>○夜間開放を実施しているが、ほとんど利用がないため、親子水泳教室を夜間開放の時間に入れるなど工夫した。</p> <p>●施設の清掃員や監視員を集めるのが難しい状況になっている。</p> <p>◇プール施設の開放時間の検討をする。また、監視員や清掃員の業務を委託できるか検討する。</p>
寿野外レクリエーション施設事業	<p>町の社会教育施設の管理を平成18年度から指定管理として中頓別振興公社に管理委託している。利用者の意見や意向、ニーズを把握しながら、有益で地域住民の憩いの場として、円滑・効率的な運営管理を図っている。</p> <p>【指定管理施設】</p> <p>&lt;令和2年度&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中頓別町寿スキー場 リフト輸送人員 12月9,218人 1月23,161人 2月16,036人 3月7,030人 計55,445人</li> <li>・ふれあいスポーツ広場</li> <li>・寿パークゴルフ場 シーズン券6件 利用者数424人</li> </ul> <p>&lt;令和3年度&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中頓別町寿スキー場 リフト輸送人員 12月8,470人 1月24,066人 2月18,588人 3月8,566人 計59,680人</li> <li>・ふれあいスポーツ広場</li> <li>・寿パークゴルフ場 シーズン券3件 利用者数372人</li> </ul>	<p>○振興公社による指定管理、冬季スポーツによる体力の向上、健康増進のため、歩くスキーコースを常時整備し愛好者の利用向上が図られた。</p> <p>◇リフト券などの料金設定や食堂をより利用してもらえるような仕組みづくりを検討する。</p>	<p>○振興公社による指定管理、冬季スポーツによる体力の向上、健康増進のため、歩くスキーコースを常時整備し愛好者の利用向上が図られた。</p> <p>◇令和4年度に可倒式ブラシポールを更新予定。</p> <p>◇リフト券などの料金設定や食堂をより利用してもらえるような仕組みづくりを検討する。</p>

③地域文化の振興と文化財の保護

施策項目	取り組み概要	令和2年度	令和3年度
		○成果●課題◇今後の方向性	○成果●課題◇今後の方向性
町民文化 推進事業	<p>地域の個人・団体サークルや、町内各学校における日頃の文化活動や学習成果の発表を通じ、それぞれの活動を知ることや、お互いの交流を深める。また、地域的に優れた芸術文化に接する機会が少ないため、優れた芸術作品に接する鑑賞機会を設ける。</p> <p>中頓別町の文化及びスポーツの振興発展に寄与し、特に実績の顕著な方の表彰に関する必要な事項を定め、中頓別町の文化及びスポーツの普及振興に資することを目的とする。</p> <p>【事業内容】</p> <p>&lt;令和2年度&gt;</p> <p>○文化週間 9/9～11/1</p> <p>○文化祭 10/31～11/1</p> <p>○町民芸術鑑賞会</p> <p>こども園遊戯</p> <p>吹奏楽部</p> <p>○文化スポーツ表彰</p> <p>・文化優良賞</p> <p>塩田 帆那氏</p> <p>村田 宙音</p> <p>・スポーツ優良賞</p> <p>五十嵐 歩武氏</p> <p>&lt;令和3年度&gt;</p> <p>○文化週間 9/9～11/7</p> <p>○文化祭 11/6～11/7</p> <p>○町民芸術鑑賞会</p> <p>こども園遊戯</p>	<p>○本町の伝統ある文化芸能活動に関わる機会、新しい芸術にふれる機会として、町民文化祭を実行委員会形式により開催した。</p> <p>文化団体会員の高齢化により、各サークル会員の減少や活動が縮小傾向にあるが、活動ができるように、活動日時の工夫などにサポートした。</p> <p>実行委員会形式で平成31年度機能していない現状があったため、パネルの組み立てなどを実行委員で行ってもらうこととした。</p> <p>◇文化祭プログラムの工夫のため関係団体と意見交換をしながら再考する。</p> <p>実行委員会形式の意味合いを委員と協議し検討していきたい。</p>	<p>○本町の伝統ある文化芸能活動に関わる機会、新しい芸術にふれる機会として、町民文化祭を実行委員会形式により開催した。</p> <p>文化団体会員の高齢化により、各サークル会員の減少や活動が縮小傾向にあるが、活動ができるように、活動日時の工夫などにサポートした。</p> <p>パネルの組み立てなどは実行委員で行ってもらうこととした。</p> <p>◇文化祭プログラムの工夫のため関係団体と意見交換をしながら再考する。</p> <p>実行委員会形式の意味合いを委員と協議し検討していきたい。</p>

吹奏楽部

○文化スポーツ表彰

・文化優良賞

高山 聖加 氏

小倉 沙緒音 氏

山崎 しずゑ 氏

高橋 恵美子 氏

権城 豊美 氏

・スポーツ優良賞

五十嵐 歩武 氏

今野 恭吾 氏

村山 綾菜 氏

施策項目	取り組み概要	令和2年度	令和3年度
		○成果●課題◇今後の方向性	○成果●課題◇今後の方向性
芸術文化 公演事業 (児童生徒芸術鑑賞事業)	<p>日頃、舞台芸術を鑑賞する機会が少ない地域の児童・生徒を対象に学校体育館等の身近な会場で舞台芸術を鑑賞する場を提供し、次代を担う児童・生徒の豊かな感性や個性を育むとともに、芸術文化を理解し、大切にすることを養うため開催する。(財源充当を図るため、毎年、北海道巡回小劇場へ補助要望を進める)</p> <p>【事業内容】</p> <p>&lt;令和2年度&gt;</p> <p>・9月9日 来場137人 劇団影法師</p> <p>&lt;令和3年度&gt;</p> <p>・12月22日 来場123人 Heven's music project</p>	<p>○普段、優れた芸術文化に接する機会が少ないため、影絵劇の鑑賞会を行った。</p> <p>◇優れた芸術作品を鑑賞し児童、生徒が自ら発表する学芸会や学校祭に役立つ講演会となる演目となるよう、学校関係者とも意見交換を行いながら進める。</p>	<p>○普段、優れた芸術文化に接する機会が少ないため、民族音楽の鑑賞会を行った。</p> <p>◇優れた芸術作品を鑑賞し児童、生徒が自ら発表する学芸会や学校祭に役立つ講演会となる演目となるよう、学校関係者とも意見交換を行いながら進める。</p>
中頓別文化塾	<p>教育関係者を講師に招き、道内や全国各地における教育の現状を把握するとともに、住民が地域に対して興味関心を持ってもらうことを目的とする講演会を開催する。</p> <p>【事業内容】</p> <p>&lt;令和2年度&gt;</p> <p>・第1回文化塾 24名 「夢ある”まちづくり”とは」 北翔大学非常勤講師 谷川松芳氏</p> <p>・第2回文化塾 44名 「馬頭琴との出会いと思い」 北海道教育大学旭川校大学院 大学院生 阿 斯 罕氏</p> <p>・第3回文化塾 21名</p>	<p>●幅広く周知をする必要があり、できる限り会議や文化団体が集まる場に顔を出し、1人でも多く周知できるよう取り組む必要がある。</p> <p>◇次年度以降も引き続き事業を実施する。</p>	<p>●幅広く周知をする必要があり、できる限り会議や文化団体が集まる場に顔を出し、1人でも多く周知できるよう取り組む必要がある。</p> <p>○新型コロナウイルス感染症対策を行いながら実施してきた。</p> <p>◇次年度以降も引き続き事業を実施する。</p> <p>地域住民に興味関心を持ってもらう講演会等を企画していきたい。</p>

	<p>「オリンピック出場から見えた景色〜つらい時こそ笑顔で!〜」 札幌オリンピックミュージアム 名誉館長 兼 名寄市特別参与スポーツ振興アドバイザー 阿部雅司氏</p> <p>・第4回文化塾 10名 「折り紙の可能性」 日本折紙協会講師 浦島俊彦氏</p> <p>〈令和3年度〉</p> <p>・第1回文化塾 12名 「次世代を担う若者による持続可能なまちづくり」 NPO 法人 ezorock 代表理事 草野竹史氏</p> <p>・第2回文化塾 117名 「コロナ渦でも夢と希望を」 シンガーソングライター chima 氏 ラインペインティングパフォーマー 近藤 康平 氏</p>		
--	---	--	--

施策項目	取り組み概要	令和2年度	令和3年度
		○成果●課題◇今後の方向性	○成果●課題◇今後の方向性
各種文化団体支援事業	<p>各団体、サークル等が主催する大会において、教育委員会が支援し、文化スポーツ振興に寄与する。</p> <p>【事業内容】</p> <p>&lt;令和2年度&gt;</p> <p>・道民芸術祭 10月31日～11月1日</p> <p>&lt;令和3年度&gt;</p> <p>・道民芸術祭 11月6日～11月7日</p>	<p>●文化団体会員の高齢化により、作品出展や出演について支援する準備をするが、参加等に至っていない。</p> <p>◇芸術文化の継承につながるよう新規会員の発掘への取り組みをサポートする。</p>	<p>●文化団体会員の高齢化により、作品出展や出演について支援する準備をするが、参加等に至っていない。</p> <p>◇芸術文化の継承につながるよう新規会員の発掘への取り組みをサポートする。</p> <p>また、文化団体が他市町村の芸術祭に出られるよう支援する。</p>
文化財保護委員会運営事業	<p>本町の区域内に所在する文化財(国又は道の指定するものを含む)の、保全及び活用のため必要な措置を講じ、文化財の保全保護と活用に資する。</p> <p>【事業内容】</p> <p>&lt;令和2年度&gt;</p> <p>・調査活動 5月25日4名</p> <p>&lt;令和3年度&gt;</p> <p>・調査活動 新型コロナウイルス感染症のため中止</p>	<p>○高山植物群調査に際して、文化財保護員と教育委員会職員で実施し、視察調査した。</p> <p>●旧丹波屋旅館の保存については、NPO法人によるクラウドファンディングで新たな取り組みを模索している。</p> <p>◇高山植物群の一般公開の可能性について、引き続き第三者からの助言を得ながら検討する勉強会を開催するよう検討する。</p>	<p>●旧丹波屋旅館の保存については、NPO法人によるクラウドファンディングで新たな取り組みを模索している。</p> <p>◇高山植物群の一般公開の可能性について、引き続き第三者からの助言を得ながら検討する勉強会を開催するよう検討する。</p>